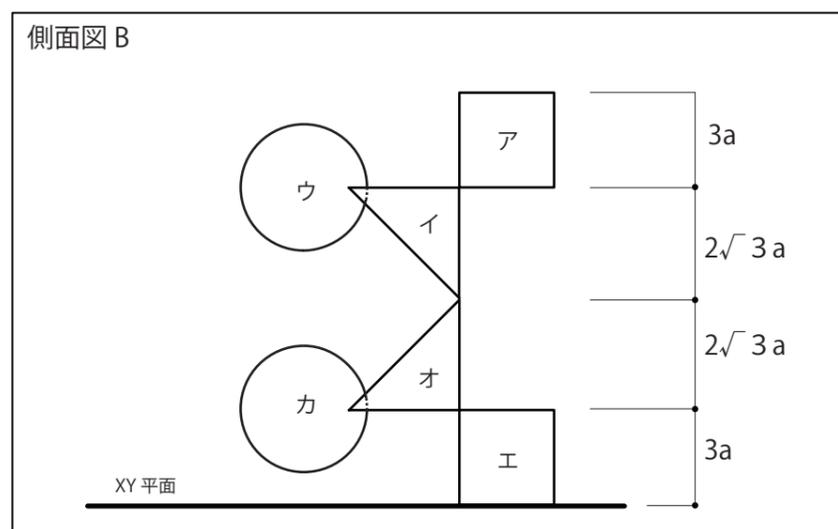
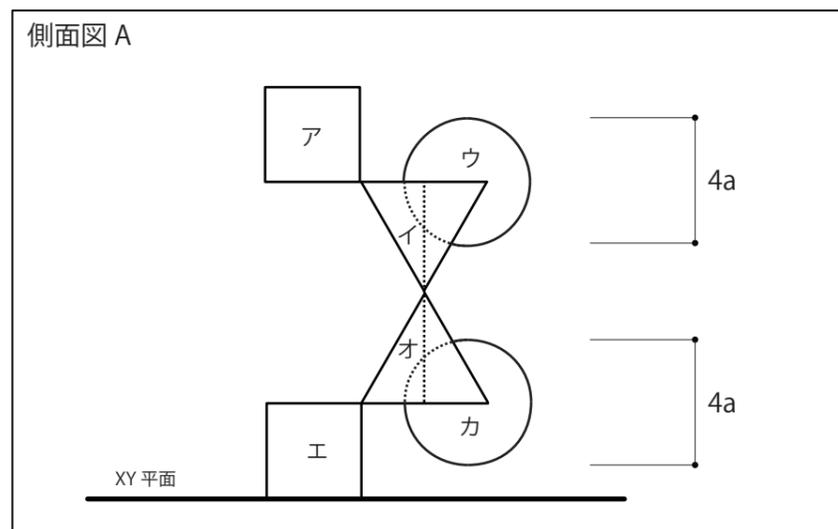
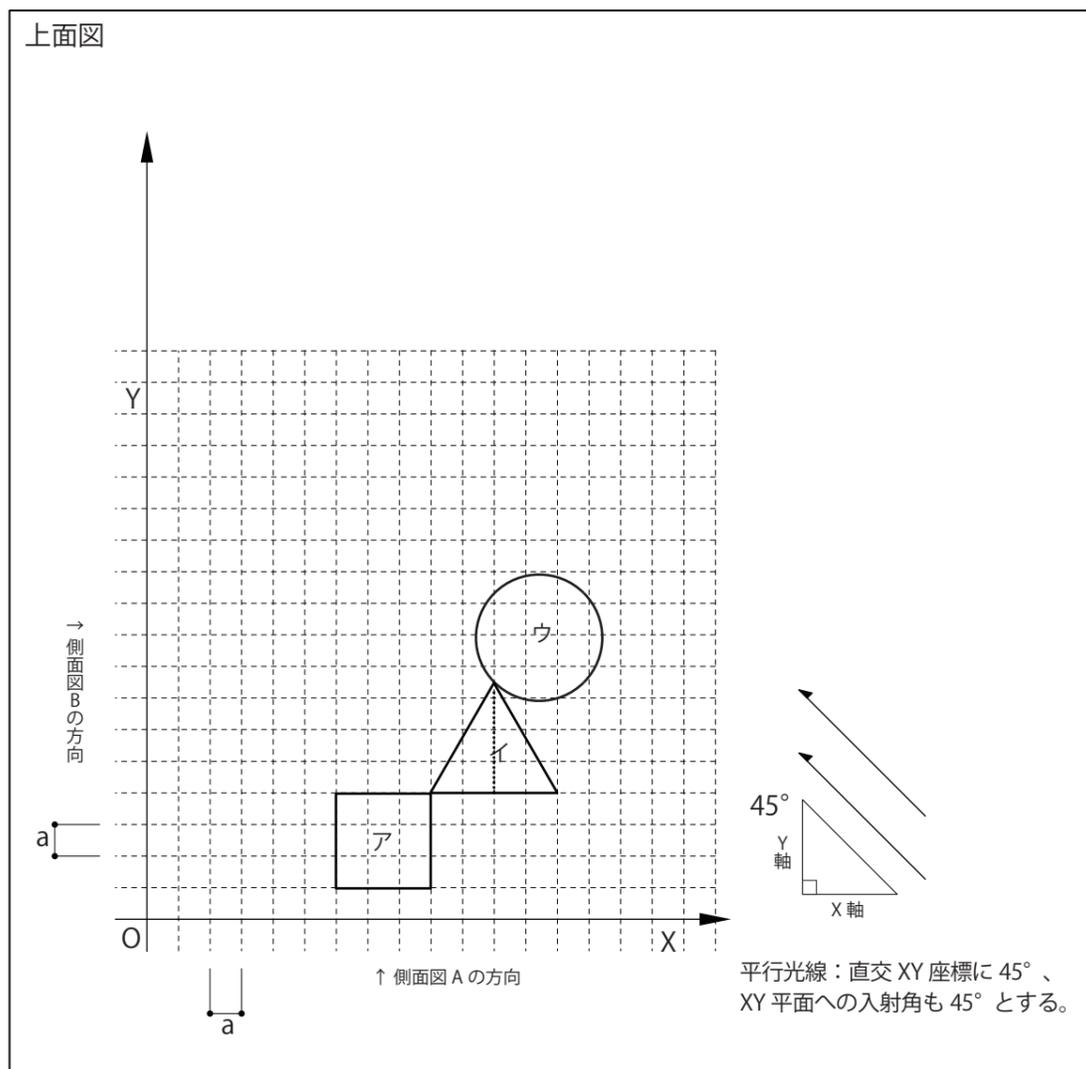


試験時間 9:00~12:00 (【設問1、2】解答用B4判用紙は10:30に回収)

【問題】以下の図版群をもとに、設問1~3に解答せよ。



【設問1】

図版群に示された6つの立体(立方体:ア・エ、三角錐:イ・オ、球体:ウ・カ)が、平行光線によってXY平面に投影される影の形状を、【設問1、2】解答用B4判用紙の解答欄に図示しなさい。

なお、3種類の各立体(ア・エ、イ・オ、ウ・カ)は同一のものであり、すべて不透明のものとする。また、各図の点線は、立体に隠れた線を表示している。上面図の右横に示された矢印は光線の向きを表している。平行光線は直交XY座標に 45° 、XY平面への入射角も 45° である。

【設問2】

投影された影の総面積を計算し、【設問1、2】解答用紙の解答欄に記入しなさい。ただし、総面積に π と平方根を残してよい。

【設問3】

図版群で示された6つの立体を、下記の条件にしたがって、【設問3】解答用B3判画紙に正確かつ美しく描写せよ。

[条件]

1. XY平面上の任意の高さの視点から描くこと。
2. 6つの立体の全体が画面のなかに入るように描写すること。
3. 立体ア、ウ、オの材質は透明なものとする。
4. 立体イ、エ、カの材質は自由に設定してよいが、不透明なものとする。
5. 描写にあたっては陰影を表現すること。
6. 【設問3】解答用B3判画紙を横使いとし、鉛筆で描くこと。

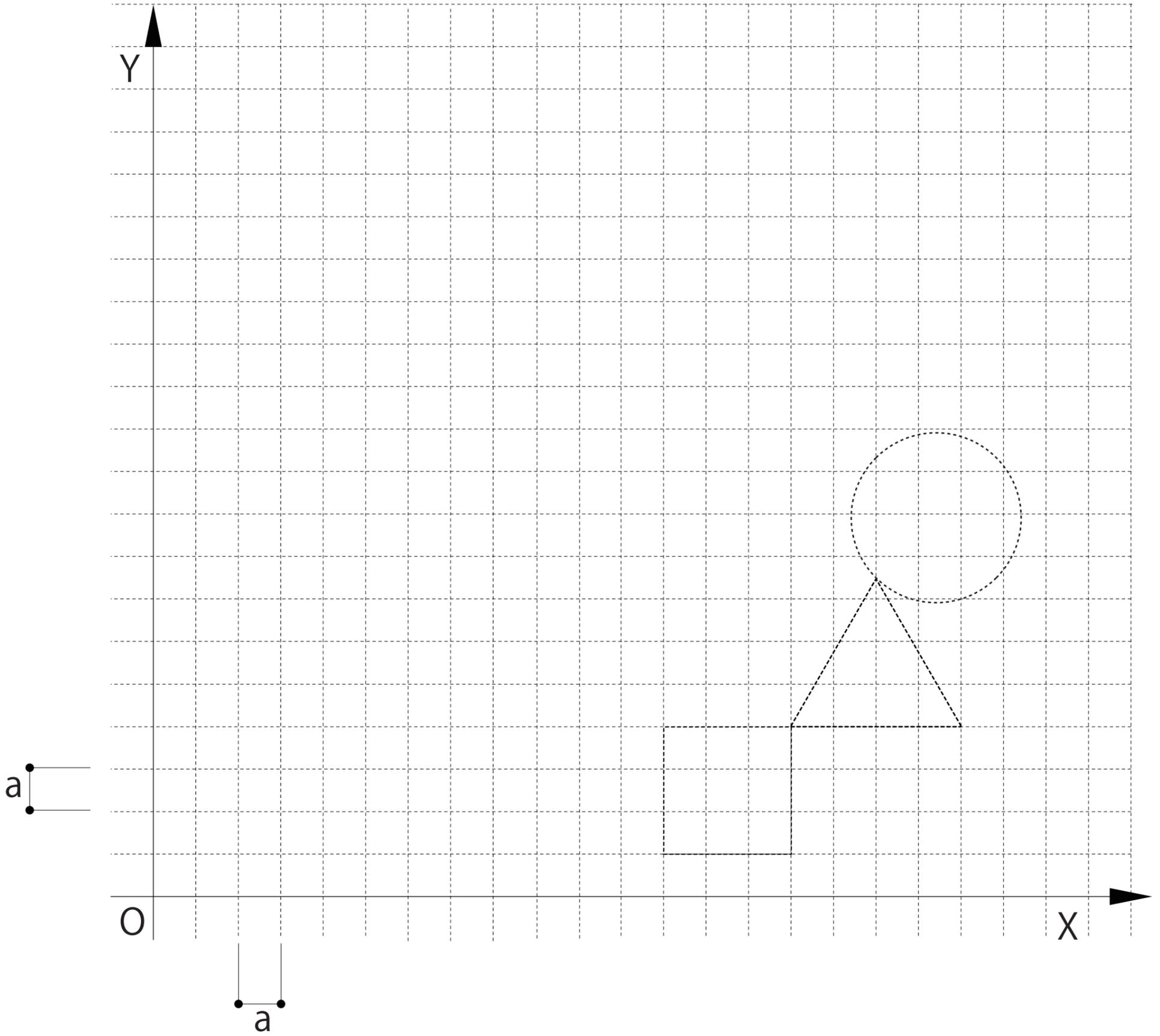
【配布品】

- ① 問題用紙…1枚
- ② 解答用紙
 - a. 【設問1、2】解答用B4判用紙…1枚
 - b. 【設問3】解答用B3判画紙…1枚
- ③ その他
 - a. 草案用紙(A3判)…3枚
 - b. ゴミ入れ用ビニル袋…1袋
 - c. 携帯電話封緘用封筒…1袋

【注意】

- 使用できる持参道具は、募集要項に記載された「鉛筆(描画用)、消ゴム、三角定規(30cm程度一組)、カッターナイフ、はさみ」に限る。
- 配布物は持ち帰ってはならない。

設問1 解答欄



設問2 解答欄

計算式 (楕円の面積は、(長軸の半径) × (短軸の半径) × πとする)

総面積

受験番号	
------	--

試験時間 9:00～17:00 (昼食 12:00～12:45)

[問題]

ここに、2×400メートルのリボン状の素材Xと、25×25メートルのシート状の素材Yがあると仮定する。この素材X、Yは以下のような性質をもつものとする。

- 素材X、Yは、巻いたり(図1)、ねじったり(図2)、あるいは紙のように折り曲げたり(図3)、互いに交差(図4)や貫通(図5)ができる性質を備えている。ただし幅方向には変形しない(図6)。
- 素材X、Yは、造形終了後にその形が固定されるものとする。
- 貫通や交差時を除き、素材X、Yには切り込みや開口を設けたり、切り離したりすることはできない。
- 素材X、Yには重力が働くものとし、地面や互いにまったく接点をもたない状態で空中に浮遊することはできない。

50メートル四方の領域内に素材X、Yのみを用いた立体を構想し、以下の設問に沿って表現せよ。ただし、その立体は、あなたが想定するひとつの「気象」(快晴や霧雨等の具体的な状況とする)において、そこを訪れる人にとって特別な場を提供するものでなければならない。また、空間の体験が全体として一様なものにならないよう、想定した「気象」とのかかわり合いのなかで印象や雰囲気異なる場が「対比的」に存在するものとしなければならない。

なお、この問題はあなたの構想力、創造力、表現力を考査するものであり、正解を求めるものではない。

【設問1】

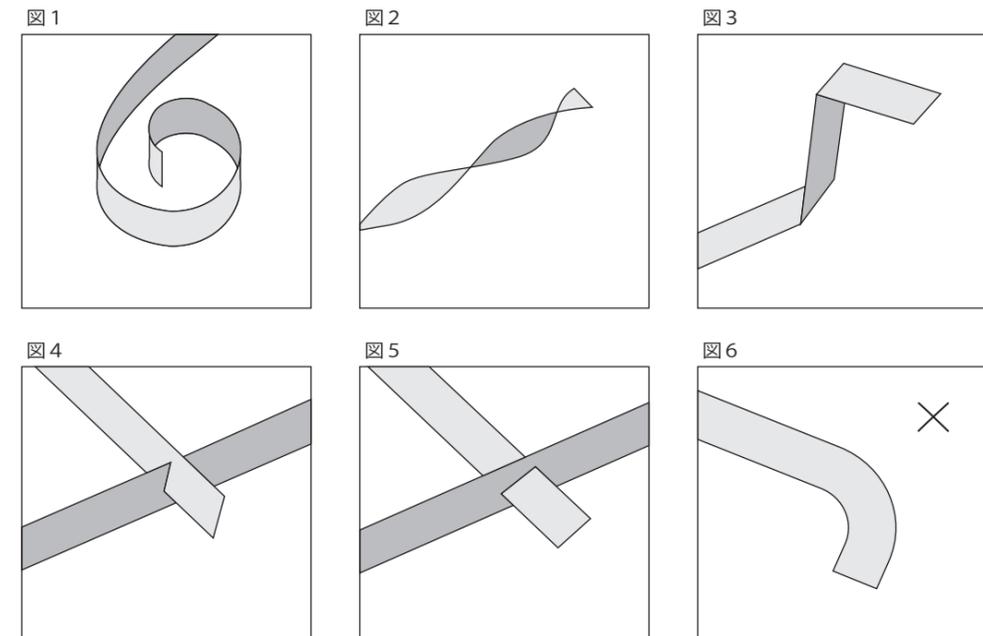
(1) あなたの想定する「気象」はどのようなものか、(2) その気象とのかかわり合いのなかで表現しようと考えた「対比」とはどのようなものか、(3) その表現のために素材X、Yの造形に加えた工夫とはどのようなものか、以上3点について、【設問1】解答用A4判用紙の所定欄に文章で説明しなさい。

【設問2】

構想した立体の構成がよく分かるよう、斜め上方向から俯瞰した全体像を【設問2】解答用B3判画紙(水張り)に鉛筆で描写しなさい。またその際、素材Xに対して長さ40メートルごとに目盛りとなるライン(計9本)、及び【設問3】で設定した視点の位置を赤色で書き込むこと。ただし、「気象」の状況は表現しないこと。

【設問3】

構想した立体の中に人がいるものとし、その視点から見た空間を、【設問3】解答用B2判画紙(水張り)に鉛筆と色鉛筆を用いて描写しなさい。ただし、画面を任意の方法で2分割(2等分でなくてもよい)するものとし、想定した「気象」と「対比」が鮮やかに表現されるよう、それぞれの構図に留意すること。画面の中には人物を配置するものとし、素材X、Yには「厚み」を表現するものとする。なお、素材X、Yに厚みを与えることで、折り目等に生じる歪みの処理については、各自の解釈や工夫に委ねる。



[配布物]

- ① 問題用紙…1枚
- ② 解答用紙
 - a. 【設問1】解答用A4判用紙…1枚
 - b. 【設問2】解答用B3判画紙(水張り)…1枚
 - c. 【設問3】解答用B2判画紙(水張り)…1枚
- ③ 造形スタディ用具
 - a. B3判ケント紙…3枚
 - b. スティックのり…1本
 - c. 両面テープ…1巻
 - d. カッティングマット(A2判)…1枚
 - e. スティール定規(60cm、30cm)…各1本
- ④ その他
 - a. 草案用紙(A3判)…3枚
 - b. ゴミ入れ用ビニル袋…1袋
 - c. 携帯電話封緘用封筒…1袋

[注意]

- 使用できる持参道具は、募集要項に記載された「鉛筆(描画用)、色鉛筆(描画用)、消ゴム、三角定規(30cm程度一組)、カッターナイフ、はさみ」に限る。
- 配布物は持ち帰ってはならない。

